



F-T スクール体験記⑤常盤地区～「地域を元気に！」を知る～

F-T スクールをたどる体験記、最終回は、常盤地区。「清流と山菜の里ほその村」は、地域づくりにおいて国土交通大臣賞を受賞しています。地域を元気にする取組に触れ、子どもたちはどんなことを感じ取ったのでしょうか？



○はじめて細野村に行きましたが、レストランや民泊、カフェまであって「すごいな」と思いました。なめこをとるときにとってもぬるぬるしてとりづらかったですが、たくさんとれてうれしかったし、村長さんが大変苦勞してつくったんだなと実感しました。栗拾いもとても楽しかったです。私は20個ぐらい拾いました。他の人も、袋いっぱいにとっていました。細野村は自然豊かでもとてもいいところでした。今度行くときは家族と一緒に行って、細野村の魅力を教えてあげたいです。とても貴重な体験ができてよかったです。【玉野小・6年 岩崎咲笑さん】

○僕は、常盤の細野の方はたくさん知っていると思っていたけれど、細野をなくさないようにするプロジェクトなどを知らなかったのもっと調べてみたいと思いました。細野の魅力を知ることができたとし、他の人たちと交流を深めることができたのでよかったです。このような体験を大切にしたいと思いました。【常盤小・6年 秋保いちろ一路さん】

○F-T スクールでは、常盤地区で山菜とりをしました。なめことりでは、地面に置いてある木からたくさんとれたので良かったです。みずの実は、小さくて見つけづらかったですが、たくさん見つけることができました。また、細野の方のお話で、住む人や観光客を増やすための工夫などについてお話を聞いて、すごいなと思いました。【尾花沢小・6年 江刺優衣奈さん】

○僕は、細野地区の自然豊かな山や川、最高の土地に感動と感謝でいっぱいです。今の便利な生活に慣れてしまっているので、自然の温かみを感じ、きれいな空気を吸って体の疲れや汚れがとれたような清々しい気持ちになりました。僕にとって、とてもあこがれる生活です。山でたくさんなめこをとって、家族もとても喜んでくれました。みずの実は、レシピに書いてあった一夜づけにして食べてとてもおいしかったです。貴重な体験をさせてくださった細野の方たちにはとても感謝しています。ありがとうございました。【尾花沢小・6年 松井じゅの珠望さん】

【担当】尾花沢市教育委員会こども教育課
教育指導室長 工藤 雅史
TEL 23-3330